

令和6年度マリンサイエンスギャラリー

超深海

令和7年
2月22日(土)～5月11日(日)

この機会を見逃すな！

世界初公開標本など
貴重な標本類を一堂に



展示協力 (順不同)

東京大学大気海洋研究所 北海道大学 名古屋大学
国立科学博物館 目黒寄生虫館 海洋開発研究機構

京都大学 九州大学 熊本大学

※本展示は「令和6年度 環境省・沖合海底自然環境保全地域調査」の成果を活用しています。

千葉県立中央博物館 分館

海の博物館

〒299-5242 千葉県勝浦市吉尾123
TEL 0470-76-1133 FAX 0470-76-1821
URL <https://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

■ご利用案内

開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

入場料 一般 200円、高校・大学生 100円
中学生以下、65歳以上、障害者手帳を
お持ちの方とその介護者 無料

■交通

JR外房線

鵜原駅から徒歩約15分
勝浦駅からタクシーで約10分
勝浦駅から小湊鉄道バス「ミレーニア勝浦」
行き「海中公園・海の博物館」下車徒歩1分

駐車場

午前8時30分開場
普通車2時間まで200円
障害者とその介護者は無料



超 深 海

「深海」は水深約 200 m より深い海のことを指しますが、そのうち「超深海」は水深 6,000 m あるいは 6,500 m より深い海を指します。このような場所は海の底の深い谷、「海溝」の周辺にしか存在しません。高い水圧にさらされる超深海で

の調査は困難で、そこに暮らす生きものたちについては、まだまだわからないことが多く、採集された標本もごくわずかしかありません。本展示では「超深海」の生物調査で採集された約 50 種の生きものの貴重な標本を一堂に集めて紹介します。超深海の生きものはどんな姿をしているのか、ぜひご覧ください！

陸

水面

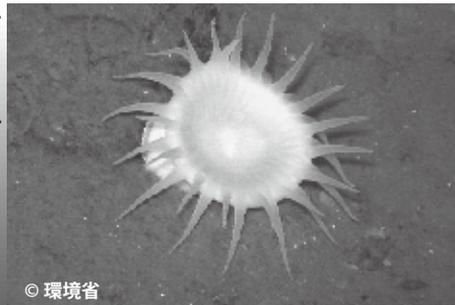
浅海

水深 200 m

深海

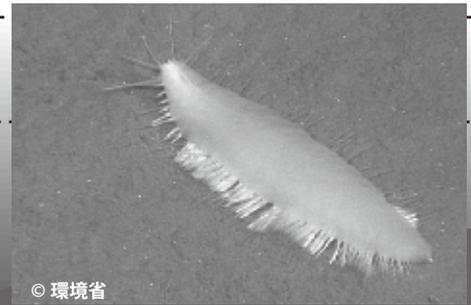
水深 6,000 m
(6,500 m)

超深海



© 環境省

クビカザリイソギンチャクのなかま
マリアナ海溝 水深 6,480 m



© 環境省

ウロコムシのなかま
マリアナ海溝 水深 6,470 m



九州大学蔵 (写真 山崎博史)

50 μm

トゲカワムシのなかま
日本海溝 水深 6,240 m



北海道大学蔵 (写真 角井敬知)

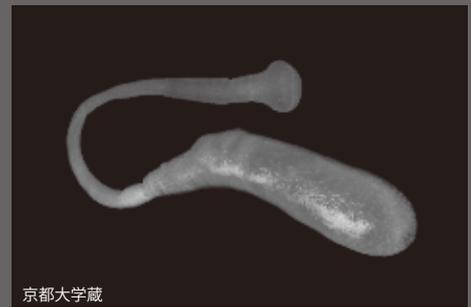
1 cm

ウミコロギスのなかま
千島海溝 水深 6,100 m



京都大学蔵

オオオキノコエビ
日本海溝 水深 7,500 m



京都大学蔵

コムシのなかま
千島海溝 水深 7,600 m



海溝

最深部 10,983 m

(マリアナ海溝チャレンジャー海淵)

関連講座

令和7年3月8日(土) 13:30 ~ 15:30

「超深海の生きものたち」

○水深 6,000 m より深い海に住む生きものたちを詳しく紹介するマニアックな講座です。

対象： 中学生以上

定員： 20名

申込み方法： 博物館のウェブサイトをご覧ください